

トピック(テーマ)	浅岡 一		
ねらい	浅岡一は明治19年(1886)9月、和歌山県の学務課長から長野県尋常師範学校の校長として着任した。旧二本松藩士として戊辰戦争で戦傷を負ったこともある浅岡は古武士的風格の持主で、鍛錬主義と人格尊重を師範教育の根底に据えた。在任7年間に彼の薫陶を受けた生徒は、教師となって明治後半からの信州教育を牽引していくのである。		
キーワード	信州教育 尋常師範学校 人格教育 鍛錬主義 信濃教育会 杉浦重剛 戊辰戦争 二本松藩 師範学校令 全寮制度		
概要を知るためのツール	1	書名	教育功労者列伝
		著者名	信濃教育会
		出版社	信濃毎日新聞社
		出版年	1935.6
		内容紹介	長野県出身者だけでなく長野県教育に関係が深かった物故教育者67人の略伝が掲載されている。信州教育に多大な影響を及ぼした教育者の人物像を理解するうえで欠かすことの出来ない書である。浅岡一については略年譜、尋常師範学校での事業の概要について知ることができる。鍛錬主義が強調されるが、女子部付設、付属小学校幼稚園の設置なども手がけ、教育全般に視野が広がっていたことがうかがえる。信大教育学部の敷地に杉浦重剛筆の頌徳碑がある。
資料リスト	1	書名	信州近代の教師像
		著者名	中村一雄／著
		出版社	東京法令出版
		出版年	1992.6
		内容紹介	明治20年代から、信州教育の特徴の一つである人格主義の教育の形成に大きな影響を与えた浅岡一について、尋常師範学校教育を中心に述べたものである。尋常師範学校長在職7年間に、教育尊重、人格重視、信念をもって教育に当たる教育者精神を長野県教育界に植え付けたのである。
	2	書名	長野県教育史 第2巻 総説編2
		著者名	長野県教育史刊行会
		出版社	信教印刷
		出版年	1981.3
		内容紹介	尋常師範学校の職員・生徒、学科課程、学校諸規則と訓育など、浅岡一が校長として教員養成に取り組んだ概要について、理解を深めることができる。
	3	書名	長野師範人物誌
		著者名	市川本太郎／著
		出版社	信濃教育会出版部
		出版年	1986.10
		内容紹介	浅岡一の略伝である。信濃教育会の基礎を確立した功績について、守屋喜七の文章が紹介されている。また、長野県を去った後の経歴、会津の白虎隊を悼んだ「飯盛山懐古」の漢詩も掲載されている。
	4	書名	信州の教師像
著者名		信濃毎日新聞社	
出版社		信毎書籍	
出版年		1970.10	
内容紹介		付属小学校設置、鍛錬主義の教育、行軍の修学旅行、女子部設置、信濃教育会の財政確立など掲載。	

雑誌	1	論題名	地域の中の“貧民学校”(2)
		著者名	神津善三郎／著
		雑誌名	長野大学紀要
		出版年	1987
		巻号頁数	8(4) 1-24p
	2	論題名	教育精神の継承と高揚--信州教育管見
		著者名	松本 賢治
		雑誌名	横浜国立大学教育紀要
		出版年	1963.11.15
		巻号頁数	通号3 1-22p
インターネット	1	サイト名	信州ブックサーチ
		URL	https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/index.html
		概要	浅岡一に関する資料を探ることができる
新聞	1	見出し	佐久地域の先人に触れる 評論集刊行
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊 11ページ
		年月日	2021.8.11
	2	見出し	しなの歴史発見 学校登山 県内各地へ
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊 13ページ
		年月日	2017.8.23
	3	見出し	特集 信州教育 教育者群像
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊 22ページ
		年月日	2013.2.3